

脱炭素経営促進メールマガジン

COOL CHOICE 企業連携、英リバプール市ブロックチェーンでクライメイト・ポジティブ都市へ(2018年8月3日配信)

●シンポジウム「再生可能エネルギー100%の社会の実現に向けて」開催

(共催：外務省、Japan-CLP、イクレイ日本、CAN-Japan)

環境省は、日本での再生可能エネルギー100%実現を目指し、政府、自治体、企業、NGO のマルチステークホルダーの協同で、8月23日(木)にシンポジウムを開催します。再エネの導入において先陣を切る国内外のゲストをお招きし、持続可能なエネルギーへの転換に向けて活発な議論を交わします。

プログラムの詳細、お申し込み方法は以下からご確認ください。

<https://go100re.jp/1125>

●環境省と全日本空輸(ANA)が「COOL CHOICE」の普及啓発で連携

環境省は2018年8月より全日本空輸株式会社(ANA)と連携し、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」の普及啓発を実施します。

同社は廃棄物の3R(*1)活動を推進しており、国際線の機内で使用する再生プラスチックの飲料カップに「COOL CHOICE」のロゴマークを印字するなど、この運動の認知度向上にも取り組んでいます。こうした活動の一環として、8月1日より国際線、10月1日より国内線にて、地球温暖化問題への意識啓発アニメ「ガラスの地球を救え！」(*2)を機内で上映します。

(*1) 3R・・・Reduce(ごみを出さないようにする)、Reuse(繰り返し使う)、Recycle(資源として再利用する)の総称。

(*2)「ガラスの地球を救え！」・・・環境省、および一般社団法人 日本動画協会によって製作。

<https://www.env.go.jp/press/105808.html>

●タイムズ24が環境省と連携し、「COOL CHOICE」の認知度向上などを目的としたエコドライブ選手権を開催

時間貸駐車場やカーシェアリング事業を手掛けるタイムズ24株式会社は、環境省が推進する「COOL CHOICE」に賛同し、その認知度向上と、夏の行楽シーズンにおけるエコドライブ(*)の推進を目的に、2018年8月、「エコドライブ選手権2018」を開催します。この選手権は、同社のカーシェアリングサービス利用時のエコドライブ走行距離を競うもので、環

境省は表彰への協力などで連携することで、「COOL CHOICE」のより一層の普及・推進を図っていく予定です。

(*) エコドライブ・・・燃費の削減など、環境負荷の軽減に配慮した自動車使用の取り組み。

<https://www.env.go.jp/press/105810.html>

●英リバプール市、ブロックチェーン技術を活用し、2020 年末までに「排出量よりも排出削減への貢献が大きい」都市を目指す

大規模な再生可能エネルギーの導入や街路灯の LED 化など、脱炭素への着実な施策を進めてきたリバプール市は 2018 年 7 月、非営利組織の英ポセイドン財団と提携し、2020 年末までに「世界初のクライメイト・ポジティブ(排出量よりも排出削減への貢献が大きい) 都市になることを目指す」と発表しました。同市は 2030 年までに「市全域の温室効果ガス排出量を 40%削減」するという野心的な計画を実現するため、ブロックチェーン技術を取り込んだ画期的なプラットフォームを導入し、市民や企業が容易に自らの排出量をオフセット(相殺)出来るようにする点も注目されます。

<https://liverpoolexpress.co.uk/liverpool-bids-to-be-first-climate-positive-city-by-end-of-2020/>

=====
環境省脱炭素促進メールマガジン

発行元：環境省地球温暖化対策課

※宛先の追加、変更、配信停止のご連絡は以下までお願いします。

decarbonize@env.go.jp

※環境省脱炭素促進メールマガジンのバックナンバーをグリーン・バリューチェーンプラットフォームで公開しています。こちらでは購読申し込み・解除もできます。

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/mail_magazine.html
=====